

3年次

歯科・口腔外科学

【Dentistry・Stomatology】

担当責任者 准教授（歯科・口腔外科） 宮脇 昭彦

ねらい

1. 顎・顔面・口腔領域の主な疾患の診断、治療について概要を習得する。
2. 隣接領域や他領域疾患と関連する疾患はその病態を十分に把握する。

学修目標

1. 齲蝕、慢性辺縁性歯周炎およびこれに継発する疾患について説明する。（Ⅱ-1, Ⅱ-6, Ⅱ-11）
2. 有害業務による歯科疾患の診断、治療について述べる。（Ⅱ-6, Ⅱ-11, Ⅲ-1）
3. 顎顔面損傷の診断、救急処置について説明する。（Ⅱ-1, Ⅱ-6, Ⅱ-11）
4. 顎・口腔領域の嚢胞、腫瘍について概略を理解し、口腔がんの診断、治療について述べる。（Ⅱ-1, Ⅱ-6, Ⅱ-11）
5. 顎関節、唾液腺疾患の診査法を説明し、主な疾患について述べる。（Ⅱ-1, Ⅱ-6, Ⅱ-11）

事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されている授業項目について、参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義資料を熟読して講義内容の復習をすること。

成績評価方法・基準

出席状況、小テストの成績から総合的に判断する(60点以上は合格)

○ 教科書

特に指定しない

○ 参考書

野間 弘康・瀬戸 皖一：標準口腔外科学、第4版、医学書院、2015

講義:2208講義室

年月日	曜日	時限	授業項目(内容)	コアカリ項目			担当者
				大項目	中項目	小項目	
R3.10.12	火	7・8	歯ならびに歯周組織の疾患	D	14	4	宮脇 昭彦
10.19	〃	〃	職業性歯科疾患	〃	〃	〃	平島 惣一
10.26	〃	〃	顎炎、顎関節疾患(小テスト)	〃	〃	〃	平島 惣一
11.9	〃	〃	顎顔面の損傷(1)	〃	〃	〃	秋森 俊行
11.11	木	〃	顎顔面の損傷(2)(小テスト)	〃	〃	〃	秋森 俊行
11.16	火	〃	顎変形症	〃	〃	〃	宮脇 昭彦
11.18	木	5・6	顎顔面の裂奇形	〃	〃	〃	中村 典史(学外)
11.25	〃	7・8	顎・口腔の悪性腫瘍(1)	〃	〃	〃	宮脇 昭彦
12.2	〃	5・6	顎・口腔の悪性腫瘍(2)(小テスト)	〃	〃	〃	宮脇 昭彦
12.7	火	〃	顎・口腔の良性腫瘍	〃	〃	〃	志渡澤 和佳
12.9	木	〃	顎・口腔の嚢胞性疾患(小テスト)	〃	〃	〃	志渡澤 和佳
12.14	火	〃	唾液腺疾患	〃	〃	〃	秋森 俊行